

URW295Cシリーズ 簡単操作マニュアル

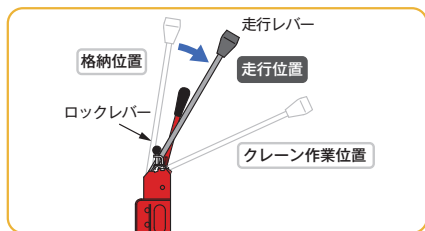
UNIC

このマニュアルは、取扱説明書からの抜粋です。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

キャリアの走行

1. 走行レバーを**走行位置**にする。

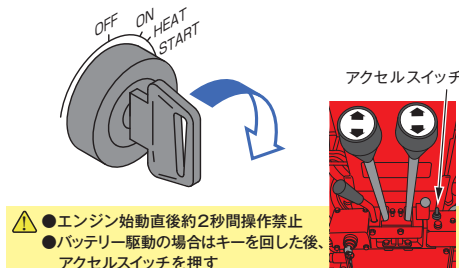
ロックレバーを引きながら走行位置にします。



⚠ クレーン(アウトリガ) 操作は不可

2. エンジン**を始動**する。

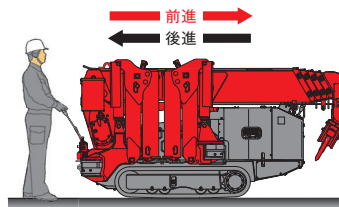
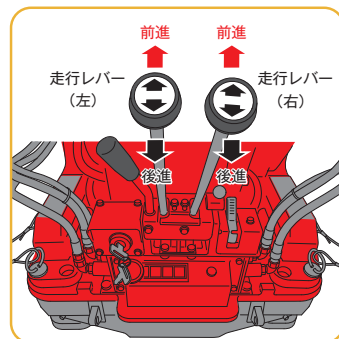
キーを回して、エンジンを始動させます。



- エンジン始動直後約2秒間操作禁止
- バッテリー駆動の場合はキーを回した後、アクセルスイッチを押す

3. 走行レバーで、**前進・後進・停止**。

左右の走行レバーを操作し、移動します。

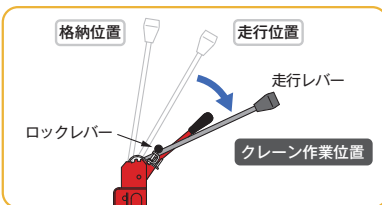


⚠ 急旋回時、悪路等の走行は必ず低速にする

クレーン作業開始

1. 走行レバーを**クレーン作業位置**にする。

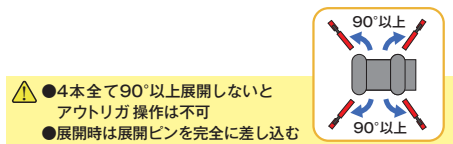
ロックレバーを引きながらクレーン作業位置にします。



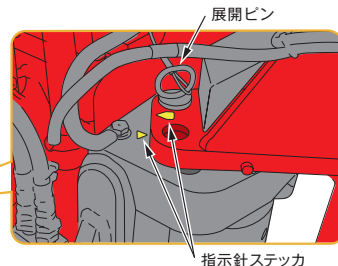
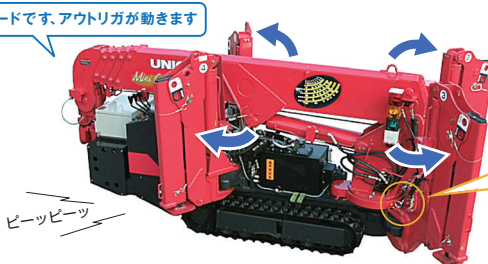
⚠ 走行操作は不可

2. アウトリガを**展開**する。

展開ピンを抜き、手動でアウトリガを指示針ステッカが合う位置まで回転させ、再びピンを差し込み固定します。



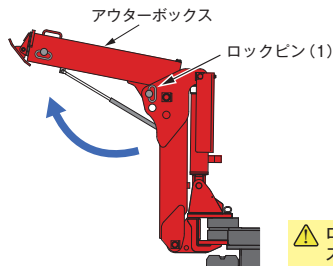
- 4本全て90°以上展開しないとアウトリガ 操作は不可
- 展開時は展開ピンを完全に差し込む



指示針ステッカ

3. アウターボックスを**起こす**。

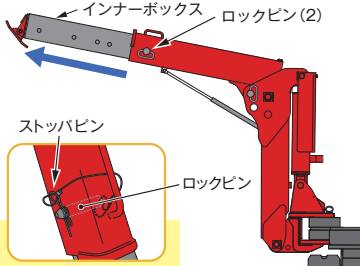
ロックピン(1)を抜き、アウターボックスを最大に起こし、再びロックピン(1)で固定します。



⚠ ロックピンは必ず
ストップバbinを使用する

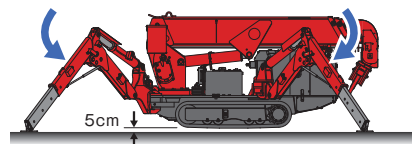
4. インナーボックスを**引き出す**。

ロックピン(2)を抜き、インナーボックスを最大に引き出し、再びロックピン(2)で固定します。



5. クローラが5cm 浮くよう アウトリガを**設置**する。

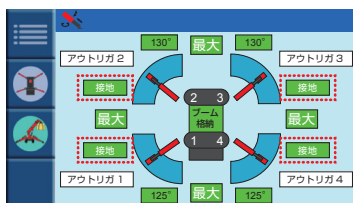
- ① アウトリガ作動選択スイッチを「張出」側に倒します。
- ② アウトリガ操作レバーでクローラを地面から5cm程度浮上させ、機体を水平に設置させます。



作業モードスイッチ

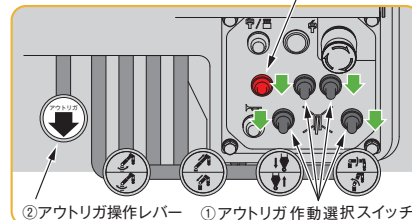
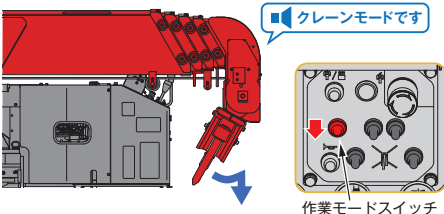
6. アウトリガ設置状態を 液晶ディスプレイで**確認**する。

アウトリガ1~4]のステータス **接地**を確認します。



7. フック格納を**解除**する。

作業モードスイッチを「クレーン(下)」側にします。
フックを巻き下げ、フック格納を解除します。

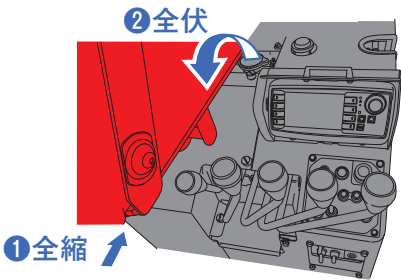


- ⚠ ●アウトリガ1本でも未設置の場合、クレーン操作は不可
- 手順6の液晶表示でない場合は、作業モードスイッチを「アウトリガ(上)」側に倒す
- 作動油圧バランスにより4本同時伸長できない場合は単独操作で調整する

クレーン作業終了

1. ブーム格納の準備をする。

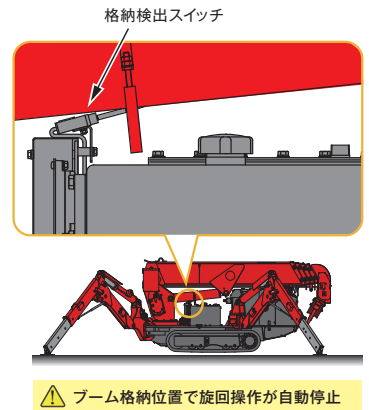
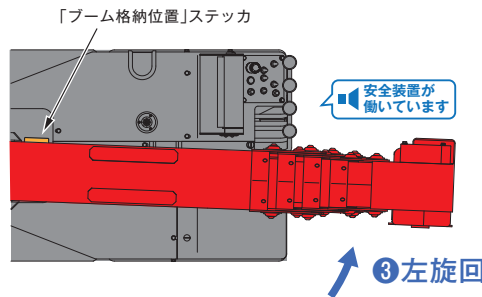
ブームを全縮小させ、ブーム格納位置手前（手動レバー左側）で、ブームをいっばいに伏せませす。



⚠ 格納操作時、挟み込みに注意

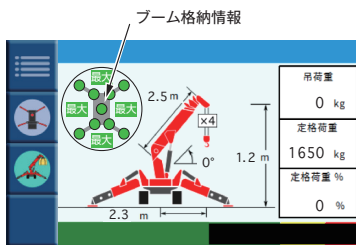
2. ブームを格納位置へ旋回する。

ブーム手前側面がブーム格納位置ステッカのラインまでくるように左旋回させます。



3. ブーム格納状態を液晶ディスプレイで確認する。

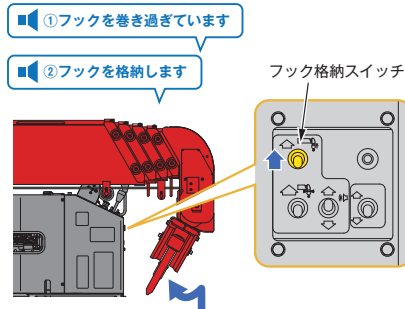
ブーム格納情報が緑色に切替わっていることを確認します。



⚠ ブーム未格納(●)の場合はアウトリガ操作は不可

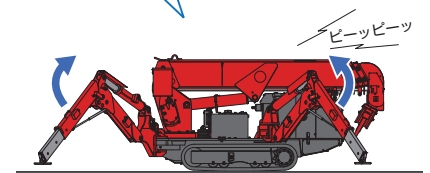
4. フックを格納する。

- ①フックが自動停止するまで巻上げます。
- ②「フック格納スイッチ」を上にしてフックを格納します。



5. アウトリガを浮かせる。

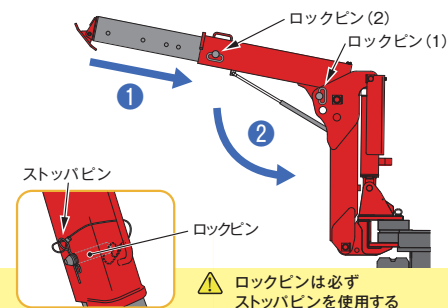
■アウトリガモードです、アウトリガが動きます



- ①作業モードスイッチを「アウトリガ(上)」側にします。
- ②アウトリガ作動選択スイッチを「格納」側に倒します。
- ③アウトリガ操作レバーで、すべてのアウトリガシリンダを完全に縮小させます。

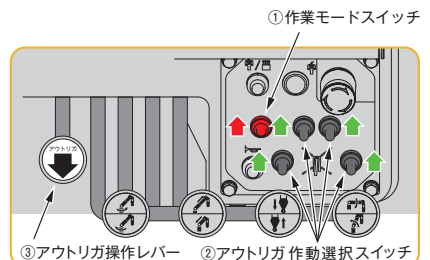
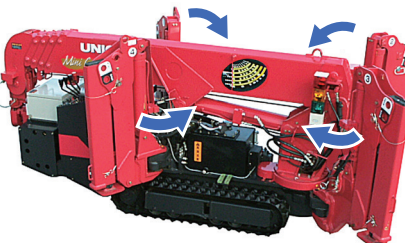
6. アウトリガを格納する。

アウトリガ張出の逆手順で、格納します。



7. 走行姿勢に戻します。

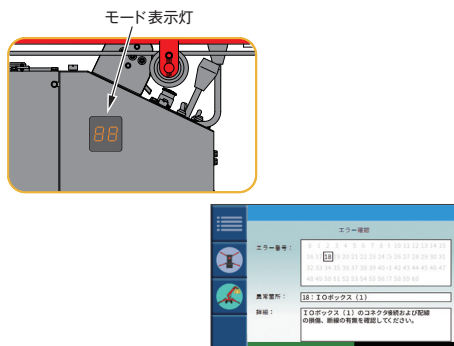
展開ピンを抜き、手でアウトリガを格納位置まで回転させ、展開ピンを差し込み固定します。



- アウトリガシリンダを全縮小させないで格納不可
- 格納時は展開ピンを完全に差し込む
- 作動油圧バランスにより4本同時縮小できない場合は単独操作で調整する

クレーンが動作しないときは

装置異常時には、モード表示灯に該当番号が点滅します。また、液晶ディスプレイにもエラー番号が表示されます。対応方法等の詳細は、取扱説明書をご覧ください。



作業禁止領域でブームを旋回するためには

作業禁止領域ではクレーン作動が自動停止します。無負荷(つり荷なし)でブーム最起・全縮状態のみブーム旋回が可能になります。格納位置が作業禁止領域の場合、安全装置解除キーをまわしたまま手動レバーでクレーン操作、またはフック格納スイッチでブームを格納させてください。

